令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

課名	長寿支援課	事業No.	97
会計	一般会計		
事業区分	政策	実施区分	新規
開始	R2	終了	

事務事業名	生活支援サービス創出コーディネート事業

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	7	「市民総健康」と「生涯現役」をめざす
			8	共に支え合い、自ら行動する地域福祉を充実させる
	分野別計画		高齢者福祉計画・介護保険事業計画	
	法令・例規等		介護保険法	

事業目的		
	対象	日常生活の支援が必要な65歳以上の高齢者
	意図	共助による日常生活支援の体制づくりが推進され、健康な在宅生活を送ることができる。

2 事業内容

3年度取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
	・介護予防に効果があるといわれる通いの場について、下久堅地区をモデル地区として、生活支援コーディネーターを配置、地区・社協・関係部署と連携し、再構築の検討を行いました。 ・現在ある住民主体の通いの場について課題を整理し、介護予防に効果のある通いの場として活性化するよう、目的別に再構築を行う方向となりました。	生活支援コーディネーター委託料	1,400
		その他の経費	0

活動指標	指標名　(数値で表せる活動量)	単位	令和3年度 計画	令和3年度 実績	令和4年度 計画	令和4年度 実績	令和5年度 計画	令和5年度 実績	令和6年度 計画	令和6年度 実績
	モデル地区の集いの場新規設置又は再構築数	個所	1	1						

3年度決算(千円)				特定財源内訳及び補足事項
	予算額		1,400	
	決算額		1,400	（国）重層的支援体制整備事業交付金（38.5%）
	財源の状況	国庫支出金	539	（県）重層的支援体制整備事業交付金（19.25%）
		県支出金	269	（そ）介護保険特別会計繰入金（23%）
		地方債	0	
		その他	323	
		一般財源	269	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	3	1	9	13	4	1,400	1,400	生活支援サービス創出コーディネート事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振返り課題認識	・どの通いの場も参加者の高齢化と減少、固定化がみられ、休止となる通いの場や、運営を担うサポーターや送迎ボランティアの確保等が課題です。 ・65歳～70歳代の通いの場への参加者は少なく、また75歳以上の後期高齢者健診の受診率は低い状況から、当該世代への介護予防の意識醸成が必要です。
上記の課題解決のための有効策	・介護予防に効果のある通いの場となるように目的別に再構築し、関係各部署で連携の上、現在ある住民主体の通いの場が活性化するよう進めていく必要があります。 ・元気な高齢者を増やすために、比較的若い世代の高齢者（70歳代）の介護予防の取組を促す必要があります。
次年度に向けての取り組み	・比較的若い世代を中心に、高齢者を対象とした学習会を開催して介護予防の意識を醸成します。 ・住民主体の通いの場を整理し、活動がより活性化するように取り組みます。 ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業の実施により、介護予防を推進します。